

南京航空航天大学

二〇一〇年硕士研究生入学考试试题

考试科目：基础日语

说 明：所有试题答案必须写在答题纸上，答案写在试卷上无效

一 語彙

問題 1 次の漢字に振り仮名をつけなさい。(0.5×20=10 点)

- | | |
|---------|----------|
| ①斑 () | ②錘 () |
| ③茫洋 () | ④滑稽 () |
| ⑤夕闇 () | ⑥絶壁 () |
| ⑦香住 () | ⑧荒行 () |
| ⑨大家 () | ⑩素顔 () |
| ⑪景品 () | ⑫出自 () |
| ⑬脊椎 () | ⑭雅楽 () |
| ⑮鈍感 () | ⑯逸脱 () |
| ⑰虎斑 () | ⑱胸裏 () |
| ⑲吹雪 () | ⑳辻邦生 () |

問題 2 次の片仮名の漢字を書きなさい。(1×20=20 点)

- ①しんせいひんの開発にリキテン () を置く。
- ②物が売れるかどうかは景気回復のシヒョウ () になっている。
- ③今は見る影もなくレイラク () した。
- ④エマキモノ () から浮世絵版画まで、季節に対する敏感さは、日本人を特徴付けている。
- ⑤社長の考えの粋をケッショウ () したプロジェクトだ。
- ⑥周りの人にソガイ () されるような感じがした。
- ⑦寒い風に吹かれて手足がコウチョク () しそうになっている。
- ⑧今日の質問は昨日とまったくジゲン () の異なるものだ。
- ⑨リヅめ () でものを考えてばかりいては、独創的なアイディアは浮かばない。
- ⑩野党は、地下鉄火事で夥しい死者が出た事件について政府の責任をツイキュウ () した。
- ⑪ワールドカップでセイハ () するのが夢だった。
- ⑫サンミヤク () が南から北へ走り、日本を日本海側と太平洋側に分けている。
- ⑬どこかにある落とし穴にアザムかれない () ように、うんと考えている。
- ⑭子供のころは、一人で学校に行けないほどオクビョウ () だった。

⑮秋はシュウカク（ ）の季節だ。どこへ行っても果物の香りがする。

⑯四季折々ウツろい（ ）行く森の美しさに感動せずにはいられない。

⑰熱心にケナゲ（ ）な様子で働く若者たちだ。

⑱日本人は自然に極めて強いアイチャク（ ）を抱いている。

⑲このような一連の事件を経てわたしの神経もトギ（ ）すまされた。

⑳森をサンサク（ ）し、自然界の生の鼓動に耳を傾けよう。

二 文法

問題 1 次の語群から適当な傾向を表す表現を選び、_____に入れて文を完成しなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。一つの言葉は1回使うこと。(1×10=10 点)

めく	やすい	がましい	きらいがある	じみる
ぎみ	むきもある	がち	まみれ	っぽい

1 林はいたずら_____笑って、信子と向かい合った椅子に座った。

2 単なる子供_____競争意識からそうしたのではないことは、私自身、よく知っている。

3 電池が切れてきたと見えて、時計は遅れ_____だ。

4 彼は感情に走る人で、何かがあるとすぐ顔に出す_____。

5 どうしてももう少し冷静になれないのか、あんな押し付け_____ことをいってはあの子の気持ちを追い込むばかりだと、反省している。

6 お互いにただ黙っているということには間隙ができ_____のだ。

7 君のざっくばらんな話し方を快く思わない_____ようだから、言動を慎んだほうがいい。

8 すっかり冬_____ました。今年はいつもより少し旬が早いように思われますが。

9 単純で、泥_____になる仕事だが、思いがけないことにも出会う。

10 一般に風邪というと、病気とも思えないような病気と見なされ_____だ。

問題 2 次の言葉を使って、完全な文を作りなさい。2×10=20 点

1 ~とも~ともつかぬ 2 「動詞+ともなく」

3 今でこそ 4 ~となく

5 ものを 6 ~ようものなら。

7 とりとめもない 8 なんという

9 ~ないまでも 10 ~ないことには

三 読解

問題 1 次の文章を読んで、その A、B、C、D、E のついた言葉の意味を この文章の主旨に基づいて説明してください。 (3 点 × 5 = 15 点)

異文化への理解

文化あるいは、一つの文化要素と言うのは、その影響、分布の外縁へ行くと、他の文化、文化要素と重なりあっています。もし、文化がこのようなありようをもっていて、そして、重なりあっている部分でも、お互いに影響を与えあっているとすれば、異なる文化を理解するということは、そういった A 文化の重なりあい のところで、われわれがさまざまな B 文化の中心 から影響を受けている。あるいは、自分が中心にいるという場合もあるかもしれませんが、そういった C 文化の状況を生きる ということが、文化を理解する上で、重要であると思います。

.....

異文化の間の理解というのは、そのように常に、文化と文化が相互に関係しあっている状態のなかで、D 共通性を生み出していく働きでもあり、違いを生み出そうという働きでもあって、 その二つは、同時に進行しているといえます。その中では、けっして、E ものや情報が移動する だけではなくて、常に違う文化が流れ込んでいるある人間と、他の人間との重なり合いが起きています。文化の理解とは、いわばそのような重なり合いにおける違いの中を生きることです。現在の日本の状況において、異文化を理解する努力というのは、異なる文化をもつ人との重なり合いの部分を広げていくということになります。ただそれは、人と人とが、重なり合って、触れ合っていくわけですから、生易しいことではありません。比喩できに言えば、お互いに傷つけあって、血が出るようなことが起きるような大変な問題でもあるでしょう。

A 文化の重なりあい

B 文化の中心

C 文化の状況を生きる

D 違いを生み出そうという働きでもあって、

E ものや情報が移動する

問題 2 次の文章を読んで、それに基づいて次ぎの質問に答えなさい。 (13 点)

名人の至言

ある木登りの達人は、人を命じて、木に登って枝を切ってもらった。とても危ないときに、何も言わないが、降りるときに、軒の高さに降りるとき、「誤らないでね、注意して。」と話しかけた。「こ

れほどなつては、とびおりようとも飛び降りられるが、どうして、こういったの。」「はい、そのことだ。目まいするとき、枝が危ないとき、自分が怖いから、注意しないが、過ちは、いつも、易しく見えるところから犯してしまうから、 かならず注意すべきだ。」地位の低い人だけど、聖人の戒め言葉と同じことをいっている。「鞠は難しいところから蹴りだしてから、大丈夫だと思つて、きつと落ちてしまう。」というようだ。

1) 「過ちは、いつも、易しく見えるところから犯してしまう」とはあるが、中国にも同じ意味の戒め言葉がある、それを書いてください。2) そして、一つの例を挙げて、説明しなさい。

1) (3 点)

2) (10 点)

四 翻訳：**問題 I** 次の日本語の古文を現代日本語に訳しなさい。 (10 点)**専門家の尊さ**

亀山殿の御池に大井川の水をまかせられんとて、大井の土民に仰せて、水車を造らせけり、多くのあしを給ひて、数日に営み出だして、かけたりるに、大方めぐらざりければ、とかく直しけれども、つひにまはらで、いたづらにたてりけり、さて、宇治の里人を召して、こしらへさせられければ、やすらかにゆひて参らせたりけるが、思ふやうにめぐりて、水を汲み入るる事、めでたかりけり、よろづにその道を知れる者は、やんごとなきものなり。

問題 2 次の日本語を中国語に訳しなさい。 (10 点)**名人の至言**

ある木登りの達人は、人を命じて、木に登って枝を切ってもらった。とても危ないときに、何も言わないが、降りるときに、軒の高さに降りるとき、「誤らないでね、注意して。」と話しかけた。「これほどなつては、とびおりようとも飛び降りられるが、どうして、こういったの。」「はい、そのことだ。目まいするとき、枝が危ないとき、自分が怖いから、注意しないが、過ちは、いつも、易しく見えるところから犯してしまうから、かならず注意すべきだ。」地位の低い人だけど、聖人の戒め言葉と同じことをいっている。「鞠は難しいところから蹴りだしてから、大丈夫だと思つて、きっと落ちてしまう。」というようだ。

問題 3 次の俳句や慣用句を中国語に訳しなさい。ただし、俳句は (5, 7, 5) の字数で、慣用句は四字の中国語の成語にしなさい。 (共 12 点)

- | | | |
|---------------------|-----------|-------|
| 1) おぼろにて 木兎移りゆく 八重桜 | (5, 7, 5) | (3 点) |
| 2) 早春や 入日林中の 笹染め | (5, 7, 5) | (3 点) |
| 3) 夜桜や 町明かり差す 空低し | (5, 7, 5) | (3 点) |
| 4) 虫がいい | (四字) | (1 点) |
| 5) 虫を殺す | (四字) | (1 点) |
| 6) 虫を殺さぬ | (四字) | (1 点) |

五 作文 (300 字ほど) (30 点)

テーマ： 共存